



さんぼし

唐津市立西唐津小学校
学校だより 第 83 号
令和7年10月 1日(水)
文責 校長 古川 雅



学校 HP

10月がスタートしました

学校は運動会に向けて動いていますが、10月になりました。今年度の半分をすぎたこととなります。年度の後半は前半とは違って、夏休みのような長期の休業はなく、学校が苦手な子どもたちにとっては、つらく長い後半戦となります。学習面でも、次の学年につながるような学習などが出てきます。ただ、バス旅行、修学旅行等の子どもたちが楽しみにしているイベントが多いのも後半です。

また、長期の欠席につながる感染症がはやり始めるのもこれからです。学校では、子どもたちが学校に楽しみを見出せるような「学びのえがお」あふれる学校、教室を目指して取り組んでいきます。これまで同様、子どもたちの体調管理のご協力をお願いするとともに、日頃の子どもたちへの「頑張ったね!」「今日は良かったね」「明日は大丈夫だよ」など、子どもが前向きになれるようなお声掛けをよろしくお願いいたします。

火曜日の子どもたちの様子から



3, 4年生は、「チェッコリ玉入れ」の練習を行っていました。ただ玉入れをするだけではなく、途中で踊りが入る「チェッコリ玉入れ」。高校の体育祭でも見かけることがあります。

子どもたちは一生懸命ですが、見ている方はダンスも観られて楽しくなりますね。当日は、玉入れをする子どもたちの応援ももちろんですが、楽しい、かわいいダンスも期待してください。





3, 4時間目は全校児童が体育館で、来年1月31日（土）に『星の王子様』を公演していただく劇団「風」に来ていただき、ワークショップ（事前の打ち合わせ）が行われました。

プロの方々の語りに子どもたちはどんどん惹きこまれていました。また、休み時間には音響設備や舞台などの体験もでき、本番の4ヶ月後が楽しみになって来たようでした。

